まの勢いで突き進んでい

個人・法人各ビジネスユ

18年はJTB新体制の

り上げて

いきたい。

会長

桶川 昌幸

より、旅ホ連・JTB 時代に求められる販売に

強化をし、一層の宿泊販ニットとの関係を維持、

「宿泊増売」

「地域振興

観光振興」「人財育成」

から「個性ある地域づく

旅ホ連の中核事業は

観光振興は、これまでの

「魅力ある地域づくり」

一地域または近隣エリア

研修制度の利用促進など

5 続している「着地型商品」開発」や「北海道感動のに開発」や「北海道感動のに開発」では、北海道感動の

会長

有化など、改めて自然災火。対応マニュアルの共月に群馬・本白根山が噴

萱位

体

関東域内においても、 害の多い年であったが、

JTB社員への宿泊

に取り組む。地域振興・

取り組みを強化する。ま

WIN&WINに向けた

組んでいる。

以前から継

元に貢献できる体制を創

に宿泊増売では、 「組織強化」の四つ。

「るる

現を図る。組織強化では、

開発に一定の支援を行う ボレーションによる商品 の当連合会会員とのコラ

においては景況感の改善18年は、国内旅行全体

影響し、

前年を上回る見

や休暇取得の促進効果も

るよう改革する。もちろ

ん重点販売に焦点を定め

人材育成、

顕在

魅力ある観光地づく 本法が施行され、

各

その地域ならではの自然

違った内容になると期待

員の施設を使うので一味店が幹事となる。支部会

部が担当しJTB長野支

今回は長野支

つくりに変わったのも、

組みが始まり、

国内観光の

れるようになってきたか

験や地域の個性が求めら や伝統文化を生かした体 面として売っていただけ

特

へと転換し、

その実

Ō

事業を展開

東北支部連合会

道内

各

地

の

魅力を創

造

ンや先行販売率アップ、クレジット決済代行プラダル」を基軸に、

いきたい。

また、

18年は「北海道

との交流機会を創出して旅ホ連会員とJTB社員

分野で連携し、「北海道などJTBとさまざまな

に行きたい」と思っても 業を契機に観光資源の掘分野で連携し、「北海道 に取り組んでいる。同事などJTBとさまざまな らえるような魅力の発信

『 に貢献していきたい。 報発信などで地域の発展

で県

実施することになる(茨城、栃木、群馬)

北海道支部連合会

そして18年からスター

させたトリップスの在庫

運動率アップを目指すな

会員をはじめ、行政、金 節目を迎える。当連合会

期

「日本の

旬」を起爆剤に

環境下において、

通しである。このような

きを

関係自治体

全域の地域資源に磨

この機会を起爆剤に、

部連合会では、

、各委員会 関東支

発を進めていく。また、 こなり着地コンテンツ

Bグループと三位一

関東支部連合会

活動を柱に会員一丸とな

り取り組んでいく。

昨年は全国的に自然災

融機関などが道内各地の

魅力や価値の創造に取り

ウェブ販売の新たな

B旅ホ連

عے

するための組織再編との て、経営資源を最適配置 いう、強い意志を感じて **いた。スピー** 変わらなければと -ドを持っ

が、瀬戸内・山陰。なんその最初の「日本の旬」 としても成功し、スター 「ダッシュで、はずみを いただき、そのま なん

など、九州で相次いだ自 災、昨年の九州北部豪雨 然災害に対し、全国各地など、九州で相次いだ自 より多くのご支援をいた まずは一昨年の熊本震 を代表して心より御礼申 推進機構と連携して展開 ャンペーン」を九州観光 し上げたい。昨年度は、 「九州からありがとうキ

支部活動の活性化、 三の創業」と位置付けら つである。 育成・組織強化および各 交流事業への支援③人財 による宿泊増売②地域振 本年4月1 新生JTBがスター Bグループとの連携 観光振興および地域 白から「第 <u>ඉ</u> る。

会長

18年度の沖縄支部連合

昨年、旅ホ

着」に向けて、

九州支部連合会 ТВ ・組織強化」を四つの柱活動の活性化」「人財育成 携を促進。 に活動をしていく。 振興・観光振興」「委員会 まず宿泊増売では、 ·Bとのさらなる連 WIN&WINに 「旅ホ連・J

る。 向けた取り組み」の推進、 新商品を委員会で開発す
 インバウンドやホテルの 地で実施し好評を博した 連本部主催により全国各 会の事業は、 人財育成研修②人手不

は九州独自の関連団体 「JTB九州観光ネット 地域振興・観光振興で の各県地 イアップし、 ミナーを旅ホ連本部とタ 員にとって最大の課題で て開催する。そして、 足対策事業③人財確保セ 沖縄で初め 会 部の補助制度を活用し、 「ホテルビジネス実務検

ワ

区企画委員会を事業単位

ある人手不足を解決すべ

P

8

亦

九州 ブラン

ドの確立

18年度の基本方針は①

ただけるよう願ってい

会長 増田 友宏

考えるが、半面、人手不 業界もおおむね良好だと

ければと思う。

世界中の人々に日本の

は

本部設定の豊富な力

んの方々がお入りいただTB旅ホ連共済にたくさ

深刻な問題となるだろ

人財不足がますます

そして、今こそ旅ホ連

それによって長時間労働 産性向上が求められる。 そのためにも旅館の生

いただけるよう、また若いかのおもてなしを知ってない。 貢献できればと思う。 者が働きたいと思っても らえるような環境作りに

^ 会では「宿泊増売」「地域今年度、九州支部連合 豊富な旅の過ごし方を提案

沖縄支部連合会

こい。

新生JTB沖縄との

沖縄バリューアッ、JTB沖縄との連

部会長

旅館

に取り込むことにより新 の良さを少しでもホテル の具現化を推進し、 ミュニケーション強化」

にな価値の創造に結びつ

ャレンジを通じて会員施 おもてなし検定」へのチ

ホテル部会

部会設立当時の目的の

会長 新垣 哲雄

ププロジェクトを通じ 進する沖縄バリューア

中から沖縄が選ばれるた 活動を柱に取り組む。 を中心に誘客や受け入れて、企画販促情報委員会 世界の観光地の

三 に向けて、会員一丸、「人財確保・育成・定 社員の福利厚生の充実 解決を具体的に進めて めに、以下六つの課題

となり取り組む。

向上」の具体的な目標を に「旅ホ連共済の加入率から組織強化を図るため 掲げる。また、旅ホ連本 提案③着地コンテンツ開 の拡大②新たなムーブメ 発による入域者数・泊数 ントの創造と過ごし方の ①着地コンテンツの開

感ね

くり④快適宣言における 発強化・誘客の仕組みづ

売は Bの経営ビジョンが不の柱を基本に新生 る」を成し遂げるた とっての成果をお約 年度の当ホテル部会 値の創造」 のための勉強会を重 客さまの期待を越え 接点となる部会、こ 部会②旅館の良さを 生かす部会③仲間 TBの多彩なチャネル網 新商品開発に結び付け した先進事例を部会でし、各地域の特性を生 ションの重要性を再認 新たな価値ある 宿泊増売につな

にJTB旅ホ連加盟ホテ

硫黄香る源泉100%かけ流しの濁り湯

東京オリンピック・

そして2年2カ月後の

立に注力していく考え

ではのおもてなし」の確

政府登録国際観光旅館

日本の名湯

金太郎温泉

「日本のホテルなら

リンピックで世界の人々東京オリンピック・パラ

ビジネス実務検定試験」 成面においてもご支援を また会員施設の人材育

新生JTBとの関係を強固に 一などを聞いた。 西日本支部連合会 三方良し

えないまでも着実に復興 年が経過し、順調とは言東日本大震災から丸7 ある。福島県いわき市の その中身はまだら模様で は前進している。しかし

会長

る。東北はここが正念場 昨年震災前を超えること が残る福島県も、やっと の函館と観光圏を形成 ついては、青森は北海道 ンに立った気持ちであ ができた。スター 一となった。 し、宮城県を抜いて東北

原発の影響 トライ

である。2020東京オ 予算を配賦するのみで各 事業を展開する。今まで 修受け入れ事業について 県支部任せだった現地研 連合会が主体的に企

業的活動と、 は アとしての魅力を伝え、 的活動の両面で、各委員策、福利厚生などの総務 としさらなる進捗を示す 1年としたい。 委員会活動の活性化 販売増へつなげる営 県境を越えたエリ 人手不足対 ことを会員へ周知し、そ経由で簡便に利用できる を展開する。 リキュラムが「やどこむ」 の三方良しを大切に事業

引き続き、

える各施設ソフト面のレ

ベルアップにもつながる

者数の拡大は、販売を支

と、活動の活性化を図る。 長のリーダーシップのも 人財育成・組織強化で は、NHK大河ドラマ 幸い今年度の九州で 世界遺産登録勧告、 草潜伏キリシタン関連の の利用促進を牽引してい 「西郷どん」、長崎・天

固なものにしていかなけ

いきたい。

その一部としてぜひJ

ことのイメージを変えて 実などにより旅館で働く 境の整備、福利厚生の充

ればならない。

も安定して、私ども旅行

また、20年までは景気

の協力関係をより一層強

輪」として新生JTBと

だと思う。

真の「車の両

の存在意義が問われる時

が解消され、

また労働環

リンピックまでになんと

が幕末維新博」などフォ っさ

そ 協力し、 り組みを、 安心してご滞在いただけ るよう、心からのおもて 九州を訪れるお客さまが ランドの確立に向けた取 なしをもって歓迎した していきたい。会員一同、 関係諸機関の皆さまと の風も吹いている。 さらなる九州ブ ますます推進 外国 のた によるOTAとの差別化 ⑤MICE需要獲得

新たな「おもてなし」の確立を を具体化させていく 以上の6点への取り めの素材開発提供⑥ 人にも分かりやすく しやすい環境の構 の育成、 さまを誘客し、 -プと共に国内外のお客 供給による受け 観光人財

旅館を中心に旅ホ連が取 点からもさらに推進して 館経営人財育成アカデミ 昨年度ホテル会員受講者 なし検定」においても、 り組む人材育成面の「旅 そして特に今年度は、 「日本の宿 おもて

高いことからも、ホテル のシェアが25%とかなり つ「ホテルと旅館とのコ



湯量豊富・効能豊かな天然温泉 地下1,000mから湧出する 北陸新幹線・黒部宇奈月温泉駅から車で約10分 〒937-0013 富山県魚津市天神野新6000番地 TEL (0765) 24-1220

にしかない富士がある。 富士山を望む河口湖畔の宿 秀峰閣湖月









〒401-0304 山梨県南都留郡富士河口湖町河口 2313 TEL. 0555-76-8888 FAX. 0555-76-8940 http://www.kogetu.com/

JTB旅ホ連の7支部連合会とホテル部会 は2018年度事業をどう進めるのか。各会長に ①支部連合会(部会)の18年度事業の概要② JTBとの連携に関する考え③会長としての



は変わらない。 とあったが、 副市長のご挨拶の中で、 「宿泊は震災前の75%」 インバウンドに 大変な状況 か離陸し、安定飛行に移 らなければならないと危

機感を持っている。 そうした中、20

かすべく、今期、来期の のチャンスを最大限に生 指定いただいた。 期エース重点販売にご 感謝している。こ 大変心 の工夫をし、 た企画をする。

着実に実施する。 セミナーを開催するなど 率の目標を定めたり、 定合格率を高めるための たない。各活動では出席 な参加がなくては成り立 お客さま良し、JTB 旅ホ連は会員の積極的 旅館ホテル良し、 四つの柱を 検 の旬 えであるが、 化した課題に対しても、 人手不足対策など、

れる。 を発信していきたい。 全国キャンペーン「日本 セミナ 本部事業を推進し、 10月からは、 北関東」が展開さ 「五色豊穣 など有益な情報 また 各 種 り

来たくなる感動三国」を コンセプトに、北関東3 振興

から個性ある観光地 が加わった。本部活

祭・観光振興は、 これ の一つの柱である地域 の特別事業から進化 (現在の形となっ)

日本版DMO法人、候補 国策である地方創生の新 るようになった。併せて らである。 いて三位一体で商品を造 それを受け各支部にお 助金の受け皿となる

中部圏誘致協議会と連携 出と個性ある地域づくり している。 本年も昨年に引き続 活発な交流機会の創 SHOWAKAN

り」の実現へ向け、 活動、魅力ある地域づく を今後も継続していく。 の垣根を越えた協力体制 ・地域主体による支部活 動を徹底支援していく考 害への対策を考える1年 となった。支部、 自治体 支部 月に観光立国推

濱田 政利 いている。 の一環として利用いただ

会長

い。毎年ハワイで行って手社員との交流を図りた る。福利厚生と報奨制度 彰研修旅行はず いる旅館ホテル従業員表 毎年ハワイで行って 今回37回目を迎え

00名規

で商品造成を 中部支部連合会 ていきたい。 たな価値と需要の創造」 を合わせ「魅力ある素材 ていく。今年度も関係各 新生JTBとベクトル 事業を推進 作戦は必要となり、それ これまで以上に三位一体商品を造るのに役立つ。 タ収集と分析だ。DMO の研修も必要となる。 ちとの交流や スタッフを養成するため に取り組む次世代の方や 特性は、新たな切り口のでデータ化された地域の を活用し、地域の人た 旅館経営人財アカデミ のは地域のデー JTBの若

法人が各地で立ち上げら 観光地づくりに欠



おかげさまで2018年11月に 開業20周年を迎えます。

> フォレスト・イン 昭和館 〒196-8601 東京都昭島市昭和の森 オークラ ホテルズ & ソゾーツ

TEL.042(542)1234 www.showakan.co.jp

増改築オープンは旅行業者向け告知宣伝のチャンスです

大手旅行業者(JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ)の全支店、営業所をはじめ中堅旅行業者で有料購読されています。 株式会社 組光経済新聞社

告知宣伝は広告の他、記事広告(取材)にもお応えします。 お問い合わせは本社へ・・・見本紙を資料として送ります。

観光経済新聞社 株式会社

2 03 (3827) 9800 (代)